

プレスリリース

2026年3月13日

ショートショートフィルムフェスティバル&アジア実行委員会

## ショートショート フィルムフェスティバル & アジア × WAIFF KYOTOがパートナーフェスティバルに！ クリエイタープラットフォーム「LIFE LOG BOX」も連携



### WAIFF 受賞作品をSSFF & ASIA公式招待作品として上映

アジア最大級の国際短編映画祭である ショートショート フィルムフェスティバル & アジア (Short Shorts Film Festival & Asia / 以下 SSFF & ASIA) は、WORLD A.I. FILM FESTIVAL JAPAN 実行委員会 (以下、WAIFF JAPAN) とのパートナーフェスティバル連携を発表しました。

本連携により、**世界初・最大級のAIに特化した国際映画祭「WORLD AI FILM FESTIVAL (以下、WAIFF 読み：ワイフ)」**の主要受賞作品が、クリエイタープラットフォーム「LIFE LOG BOX (LLB)」を通じSSFF & ASIAの公式招待作品として上映される予定となります。

AIを活用した新しい映像表現の才能が、世界のショートフィルムシーンへと接続される新たな取り組みにぜひご期待ください！

# WORLD AI FILM FESTIVAL 2026 in KYOTOとは

WAIFF Kyotoは、AIを活用した映画やアニメーションなど、次世代の映像表現を対象とする国際映画祭であり、2026年3月12日・13日に京都・ロームシアター京都にて開催。

本映画祭は、ブラジル、韓国、中国、日本など世界各都市で開催される「Road to Cannes」ネットワークの一つとして位置づけられており、各都市の受賞作品は2026年4月にフランス・カンヌで本開催されるWAIFF本大会へ進出します。

今回のSSFF & ASIAとの連携により、WAIFFで発掘されたAI映画のクリエイターが、世界最大級のショートフィルムプラットフォームへとつながる新たな道が開かれます。

AIによる新たな映像制作の仕組みが生まれつつある中、映画祭同士が連携して次世代クリエイターの活躍の場を広げる試みです。

---

## WORLD AI FILM FESTIVAL 2026 in KYOTO

### 日本代表 和田 亮一氏コメント

AIによって新しい映画制作の手法が生まれつつあり、世界中から新しい才能が生まれています。

しかし同時に、そうした才能を「世界の舞台につなぐ仕組み」はまだ十分に整っていません。

Short Shorts Film Festival & Asiaは、長年にわたり世界中の若いクリエイターを発掘し、国際的な映画文化へと送り出してきた映画祭です。

今回の連携は、AI時代の新しい映像表現と、ショートフィルム文化の歴史をつなぐ重要な一歩になると考えています。

WAIFFから生まれるクリエイターたちが、SSFF & ASIAを通じて世界へと羽ばたいていく。その新しい流れを、日本から生み出していきたいと思えます。



## AI時代のクリエイターを世界へ

WAIFFは「AIは人間の創造性を拡張するパートナーである」という理念のもと、世界中のクリエイターに新しい映像表現の舞台を提供しています。

AIツールを活用した映画制作は、制作プロセス・ビジュアル表現・物語構造を大きく変えつつあり、映像制作の民主化を加速させています。

今回のSSFF & ASIAとのパートナーフェスティバル連携により、WAIFFで発掘されたAIクリエイターが国際的なショートフィルムシーンへ進出し、AIと映画の新しい文化的接点を創出することが期待されています。

SSFF & ASIAは、LIFE LOG BOXを通じ、WAIFF参加クリエイターにSSFF & ASIAでの作品配信チャンスや、SSFF & ASIA オンライン グランド シアター（オンライン会場）を無料で鑑賞できるご優待パスポート等の特典付与を予定しています。

---

## WORLD A. I. FILM FESTIVAL KYOTO 2026 開催概要

イベント名

WORLD AI FILM FESTIVAL 2026 in KYOTO

日程

2026年3月12日（木）～13日（金）

会場

ロームシアター京都 サウスホール

主催

WAIFF JAPAN 実行委員会

WAIFFは、元Apple COOのマルコ・ランディによって創設されたAI映画に特化した国際映画祭です。2025年にフランス・ニースで開催された第1回では、世界53カ国から1,500作品以上のAI映画が応募され、AIと映画の未来を議論する国際的なプラットフォームとして大きな注目を集めました。



WAIFF

<https://worldaifilmfestival.jp/>

---

## Short Shorts Film Festival & Asia (SSF & ASIA) とは

ショートショート フィルムフェスティバル & アジアは、俳優・別所哲也によって1999年に創設された、日本発の国際短編映画祭です。

現在では**アジア最大級の国際短編映画祭**として世界的に知られ、毎年世界100以上の国と地域から作品が集まり、数多くの映画監督やクリエイターが参加する国際的な映画文化のプラットフォームとなっています。

また、SSFF & ASIAは**米国アカデミー賞公認映画祭**であり、映画祭の受賞作品の一部には、**アカデミー賞短編映画部門へのノミネート資格**が与えられます。

2026年の映画祭（SSFF & ASIA 2026）も**東京を中心に開催予定**であり、世界中のショートフィルムが上映されます。

これまで数多くの若手映画監督やクリエイターを発掘し、世界の映画業界へ送り出してきた映画祭として高く評価されており、パートナーフェスティバルとして、なら国際映画祭、札幌国際短編映画祭、アジアナ国際短編映画祭（韓国）等と連携をしています。

今回のWAIFFとの連携は、AI映画という**新しい映像表現**と、ショートフィルム文化を牽引してきた**国際映画祭との融合**となります。



SSFF & ASIA

<https://www.shortshorts.org/>

SSFF & ASIA 2026 ティザーサイト

<https://www.shortshorts.org/2026/>

## LIFE LOG BOX (LLB) とは

スマートフォンやSNS、動画配信サービスなどの充実により、誰もがクリエイターとしてコンテンツを創作し発信できるweb3時代。

国内外10万人以上のクリエイターとのネットワークを持つSSFF & ASIAと連動し、データを預けられるストレージサービスを軸にクリエイターの活躍をサポートしている動画運用プラットフォームです。

ローンチ後2年間でアカウント総数6万3000件以上、約54,000点の作品が登録しています。映画祭への応募はもちろん、世界中のクリエイターが作品情報を発信するポートフォリオや視

聴権などを出品でき、ファンや企業も参加できるNFTマーケットプレイスを通じてクリエイターへの利益を還元する仕組みを構築。

さらに、年間を通じてクリエイターがLIFE LOG BOXに登録・出品した作品を、放送・配信事業者といったコンテンツバイヤーが買い付けるオンライン・シネマ・マーケットも展開しています。



LIFE LOG BOX

<https://lifelogbox.com/ja/> <https://market.shortshorts.org/ja/>

オンライン・シネマ・マーケット

<https://market.shortshorts.org/ja/>

---